

2023年11月9日

株式会社 第一興商  
2024年3月期第2四半期  
決算説明資料

---

## 1. 2024/3期2Q 決算概要 p.2-13

- ・決算サマリー
- ・損益状況
  - 業績2期比較
  - 売上高・営業利益増減要因(前年同期比)
  - 特別損益
- ・四半期ごと売上推移
- ・セグメント別業績
  - 業務用カラオケ、カラオケ・飲食店舗、
  - 音楽ソフト、その他
- ・財務状況(連結貸借対照表)
- ・連結経営指標
  - 収益性、健全性、キャッシュフロー

## 2. 2024年3月期の見通し p.14-17

- ・通期業績予想
- ・売上高・営業利益増減要因
- ・セグメントごとの取り組み
- ・株主還元(配当予想)

## 3. 参考資料 p.18-23

- ・グループ企業メッセージ
- ・主要商品ラインアップ
- ・DAM新商品紹介
- ・カラオケ・飲食店舗ブランド
- ・音楽ソフト各社のアーティスト
- ・その他主要事業

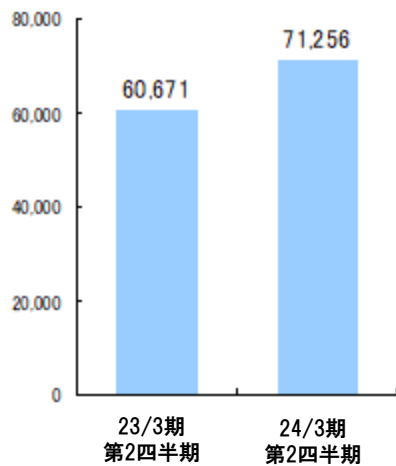
# 2024年3月期第2四半期 決算概要

- 5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが引き下げられたことにより、「第7波」の感染拡大による影響を受けた前年同期と比較すると、事業環境が改善
- 概ね計画通りの進捗となり、第2四半期としては過去最高の売上高(712億円)
- (業務用カラオケ)  
ナイト市場・ボックス市場とも回復傾向  
4月にフラッグシップモデルの新商品「LIVE DAM AiR」を発売し、好調に出荷  
当期末のDAM稼働台数は、前期末比+2%
- (カラオケ・飲食店舗)  
5月に新型コロナの位置づけが引き下げられたことにより、集客は期初から回復傾向  
既存店売上高コロナ前比 カラオケ約10%減 飲食約10%増  
同前年同期比 カラオケ約30%増 飲食約40%増
- 連結売上高が前年同期比17.4%の増収となり、利益面でも改善  
(前年同期比)営業利益+39億円、経常利益+39億円、当期純利益+5億円※  
※前年同期にあった特別利益(助成金収入28億円等)が当期は剥落
- 通期業績見込みについては8月に修正した予想を据え置き  
売上高1,445億円 営業利益180億円 経常利益191億円 当期純利益127億円
- 4月~9月で2,331,100株(約60億円)の自己株取得を実施

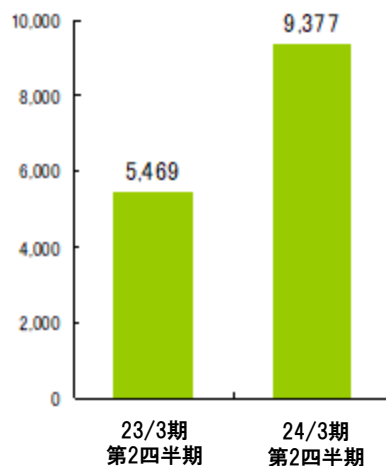
(百万円)

	23/3期 第2四半期	(売上比)	24/3期 第2四半期	(売上比)	対前期増減	増減率
売上高	60,671	(100.0%)	71,256	(100.0%)	+10,584	+17.4%
営業利益	5,469	(9.0%)	9,377	(13.2%)	+3,908	+71.5%
経常利益	5,773	(9.5%)	9,758	(13.7%)	+3,985	+69.0%
当期利益	5,990	(9.9%)	6,576	(9.2%)	+585	+9.8%

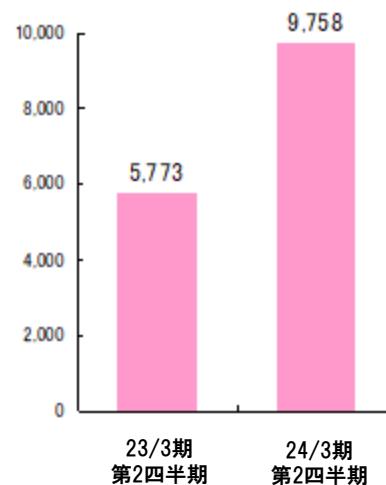
売上高



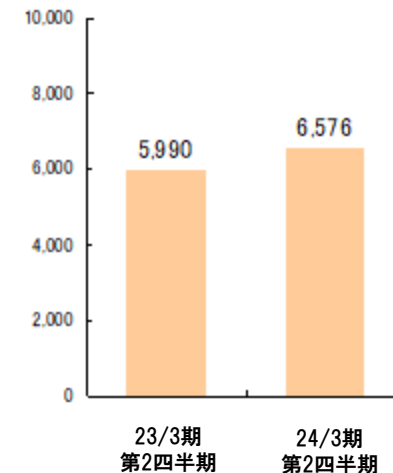
営業利益



経常利益

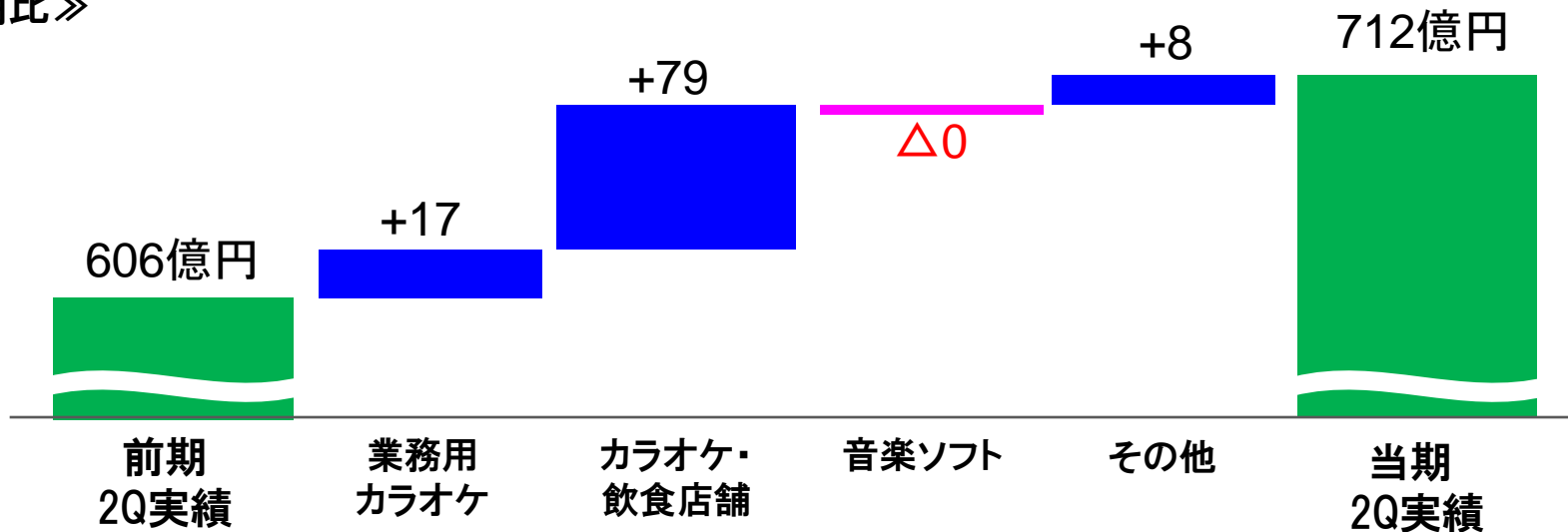


当期利益

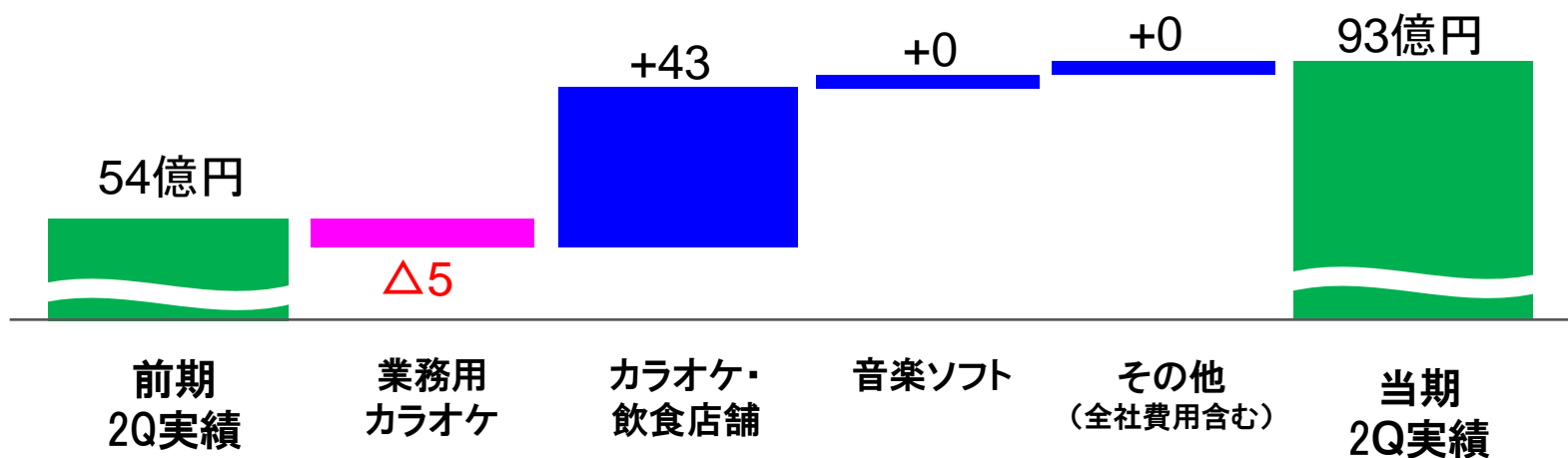


## 《前年同期比》

### 売上高



### 営業利益



## 【特別損益】

### ◆特別利益 2百万円（前期は2,983百万円）

主な内容

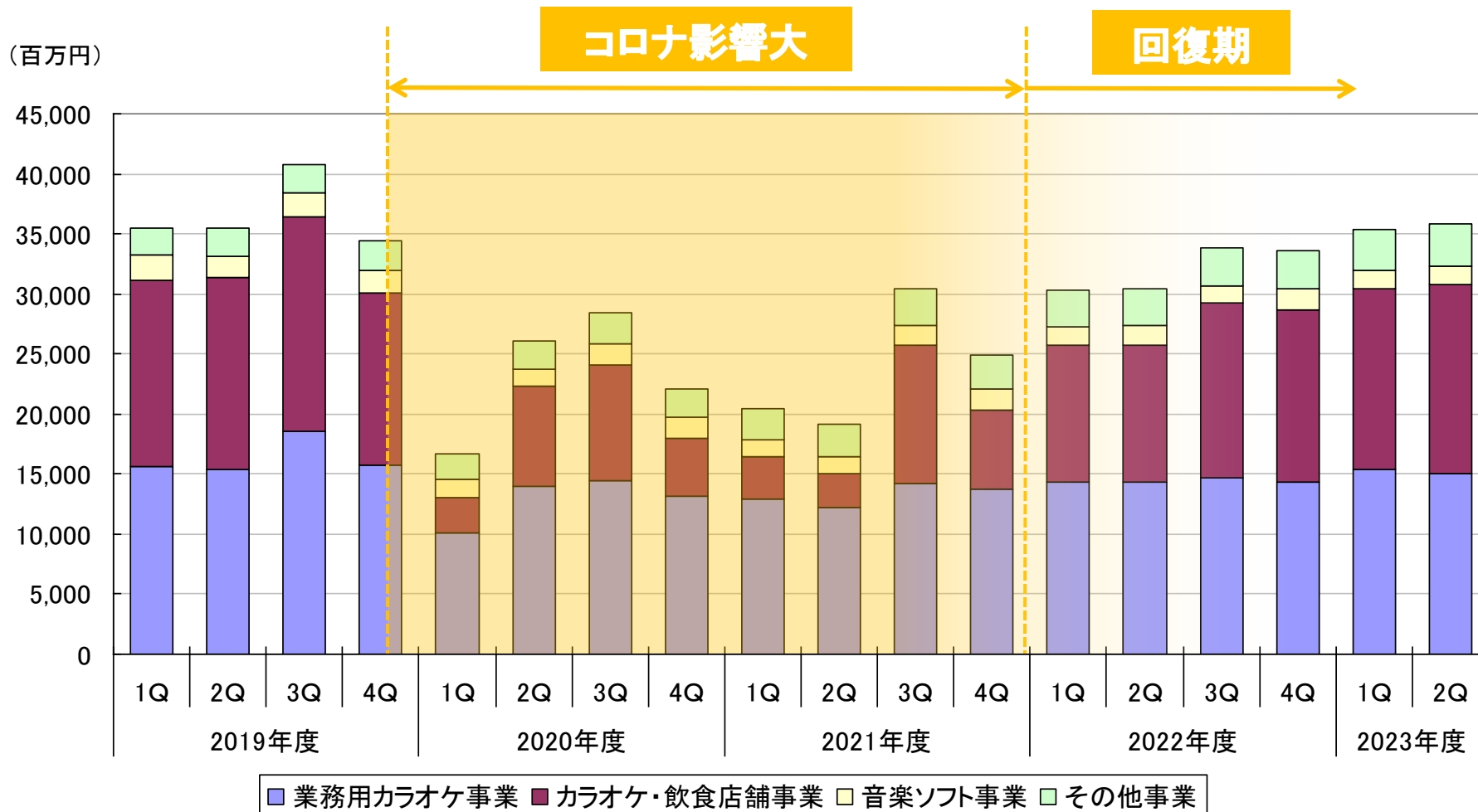
- ・ 助成金収入 0（前期は2,868百万円）

（前期にあった雇用調整助成金や時短協力金をはじめとする各種給付金等が当期は剥落）

### ◆特別損失 129百万円（前期は44百万円）

主な内容

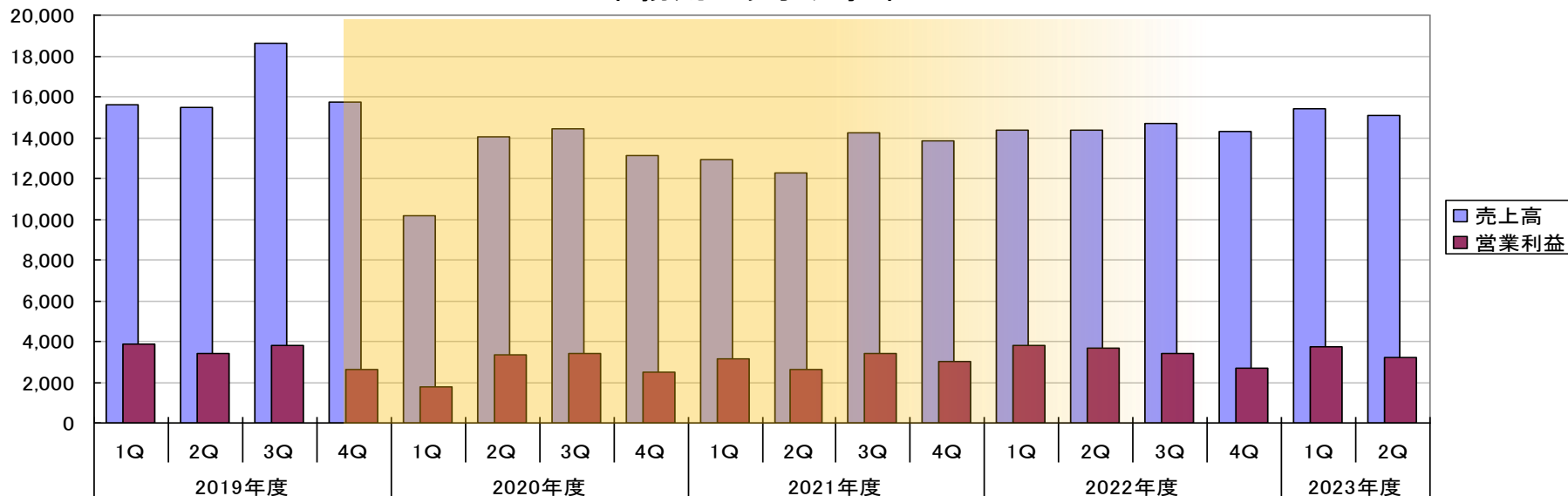
- ・ なし



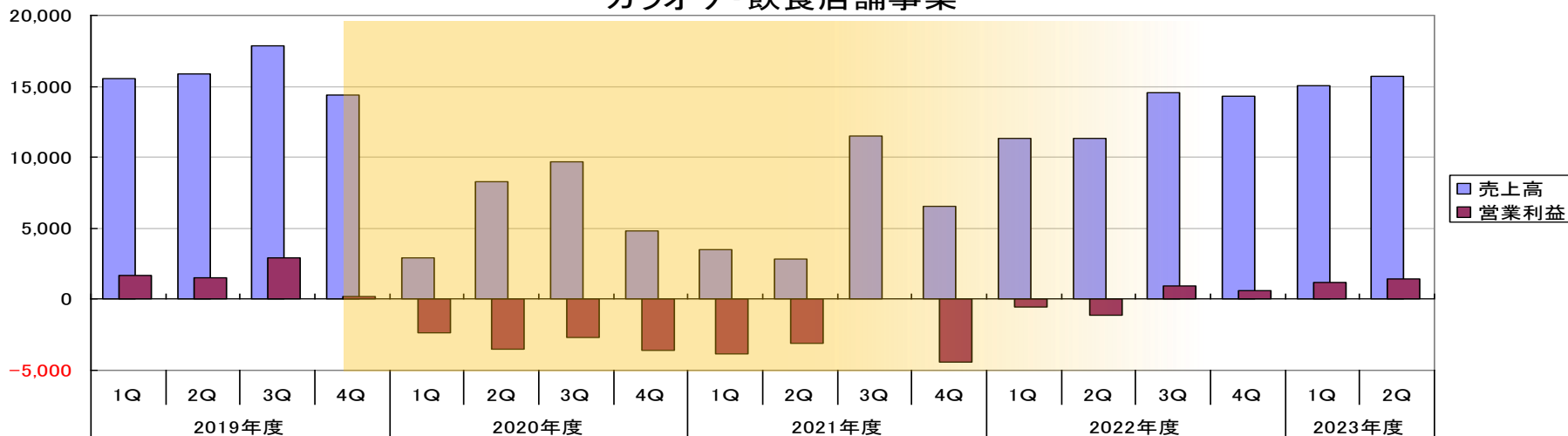


(百万円)

## 業務用カラオケ事業

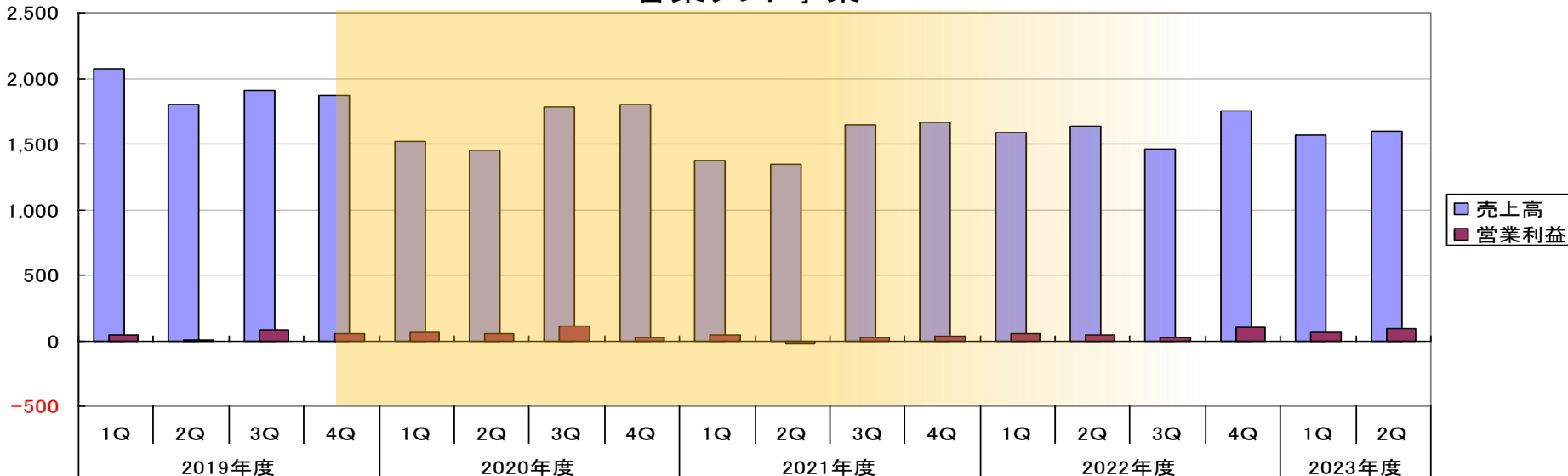


## カラオケ・飲食店舗事業

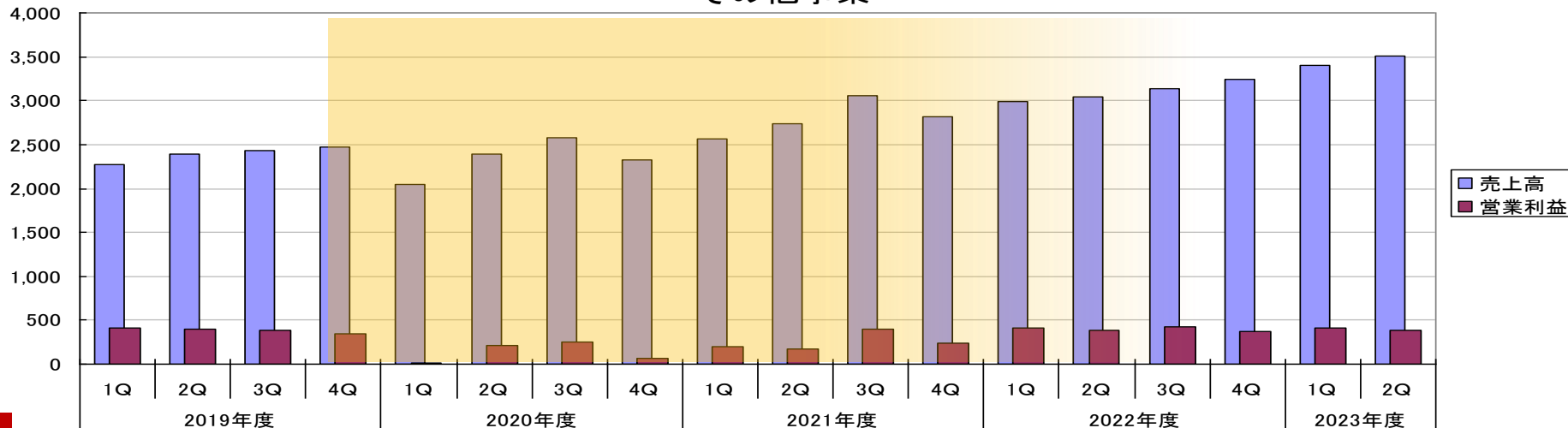


(百万円)

## 音楽ソフト事業



## その他事業

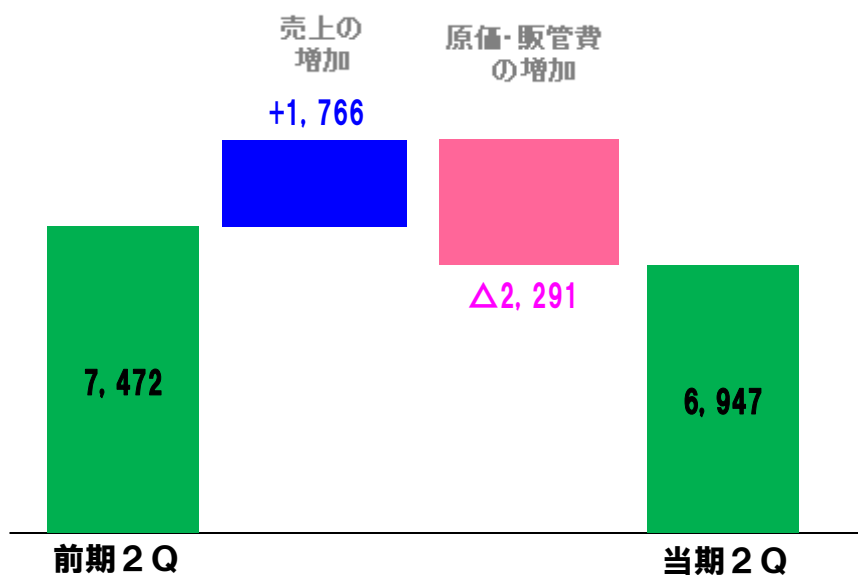


## 業務用カラオケ事業

(百万円)

	23/3期 第2四半期	(売上比)	24/3期 第2四半期	(売上比)	対前期増減	増減率
売上高	28,716	(100.0%)	30,483	(100.0%)	+1,766	6.2%
営業利益	7,472	(26.0%)	6,947	(22.8%)	△525	△7.0%

## セグメント利益の増減要因



## [ポイント]

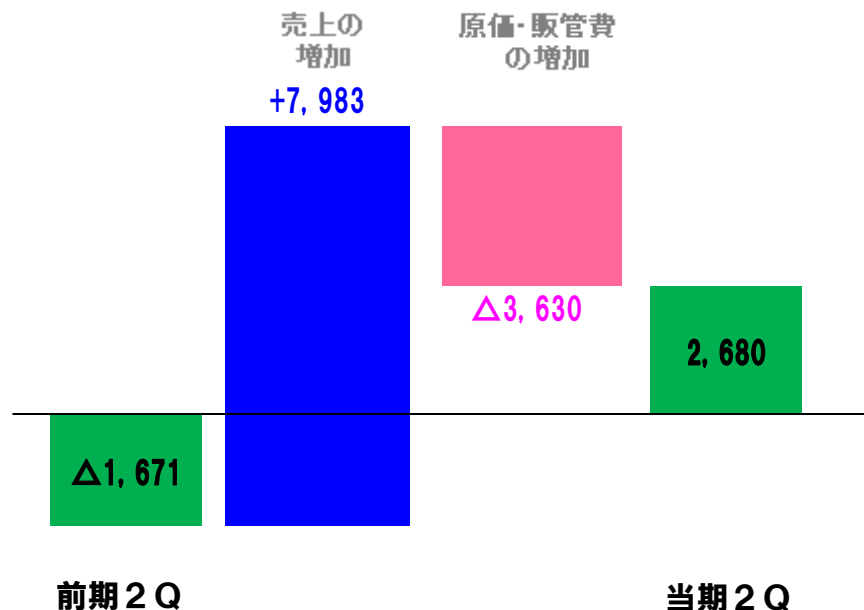
- 4月にフラッグシップモデル新商品「LIVE DAM AiR」を発売し、計画を上回る出荷状況
- 機器賃貸件数の拡大と旧機種から新機種への入替えを推進し安定的収益基盤の強化を図る
- ライブ映像・アニメ映像・ミュージックビデオなどの映像コンテンツをさらに充実させることにより、カラオケDAMの商品力強化
- エルダー市場において訪問可能な施設が増加したほか、ウェブも活用して稼働台数増加に努める
- 好調な出荷と機器賃貸件数・DAM稼働台数増加により増収となるが、機器賃貸に係る原価や販管費の増加により減益

カラオケ・飲食店舗事業

(百万円)

	23/3期 第2四半期	(売上比)	24/3期 第2四半期	(売上比)	対前期増減	増減率
売上高	22,702	(100.0%)	30,685	(100.0%)	+7,983	35.2%
営業利益	△1,671	-	2,680	(8.7%)	+4,352	-

セグメント利益の増減要因



[ポイント]

- カラオケ：出店3 閉店2 期末店舗数509  
飲食：出店5 閉店9 期末店舗数167
- 5月に新型コロナの位置づけが引き下げられたことにより、集客は期初から回復傾向
- 既存店コロナ前比：カラオケ90% 飲食110%
- 既存店前年同期比：カラオケ130%、飲食140%
- ビッグエコー店舗においては、アーティストとのコラボのほか、「グッドカンパニールーム」、「ビッグエコーカラオケグランプリ」など、35周年を盛り上げる施策による集客増を図るとともに、最新機種早期導入などにより顧客満足度向上に努める
- 飲食店舗においてはコールセンター機能の拡充による宴会予約の獲得強化のほか、ダーツ業態3店舗を出店するなど、幅広く集客の獲得を推進

## 音楽ソフト事業

(百万円)

	23/3期 第2四半期	(売上比)	24/3期 第2四半期	(売上比)	対前期増減	増減率
売上高	3,221	(100.0%)	3,169	(100.0%)	△51	△1.6%
営業利益	98	(3.1%)	156	(4.9%)	+57	58.0%

## [ポイント]

- イベント・コンサートが再開され始めるなど、音楽業界にも活気が戻りつつあり、CD・DVD等の商品販売及びTV番組制作事業が概ね計画通りに推移

## その他事業

(百万円)

	23/3期 第2四半期	(売上比)	24/3期 第2四半期	(売上比)	対前期増減	増減率
売上高	6,030	(100.0%)	6,917	(100.0%)	+886	14.7%
営業利益	788	(13.1%)	795	(11.5%)	+7	0.9%

## [ポイント]

- 「ザ・パーク」ブランドで展開するパーキング事業が堅調に推移し、期末時点で約2,300施設、28,000車室
- 「ザ・パーク」ブランドの認知拡大のため、土地オーナー様に向けたTV広告を放映

(百万円)

	23/3期末	23/9期末	期中増減	備考
資産の部	188,623	174,219	△14,403	
流動資産	93,429	75,200	△18,229	借入金返済、自己株取得及び配当金支払い等による現金及び預金の減少
固定資産	95,193	99,019	+3,825	賃貸用カラオケ機器及び店舗設備等有形固定資産の増加
負債の部	80,707	68,358	△12,349	
流動負債	35,288	33,064	△2,224	買掛金の減少
固定負債	45,419	35,294	△10,124	長期借入金の減少
純資産の部	107,915	105,860	△2,054	

## 収益性指標

	23/3期 第2四半期	24/3期 第2四半期	増減
売上高営業利益率 (%)	9.0%	13.2%	+4.2%pt
1株当たり当期純利益 (円)	54.86円	60.91円	+6.05円

## 健全性指標

	23/3期末	24/3期 第2四半期	増減
純資産 (百万円)	107,915	105,860	+2,054
自己資本比率 (%)	56.4%	59.9%	+3.5%pt

## キャッシュ・フロー

(百万円)

	23/3期 第2四半期	24/3期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,367	9,446	△1,920
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,901	△9,676	△3,774
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,500	△19,450	△15,950
現金及び現金同等物の増減額	1,998	△19,613	△21,612
現金及び現金同等物の期末残高	70,124	51,810	△18,314
フリーキャッシュ・フロー	5,465	△229	△5,694

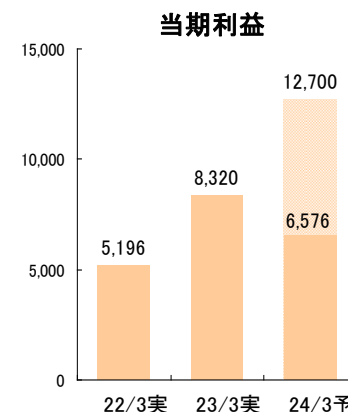
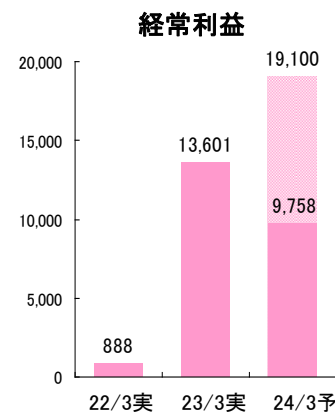
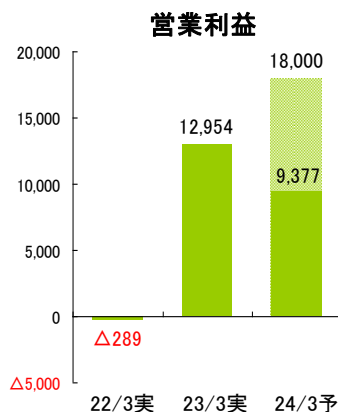
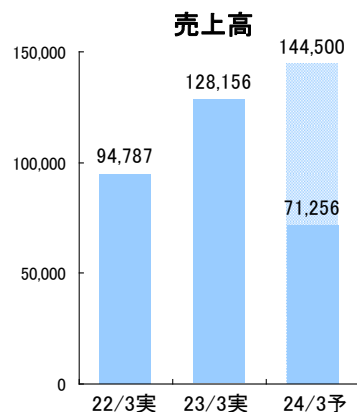
# 2024年3月期の見通し



# 2024年3月期の見通し — 通期業績予想 —

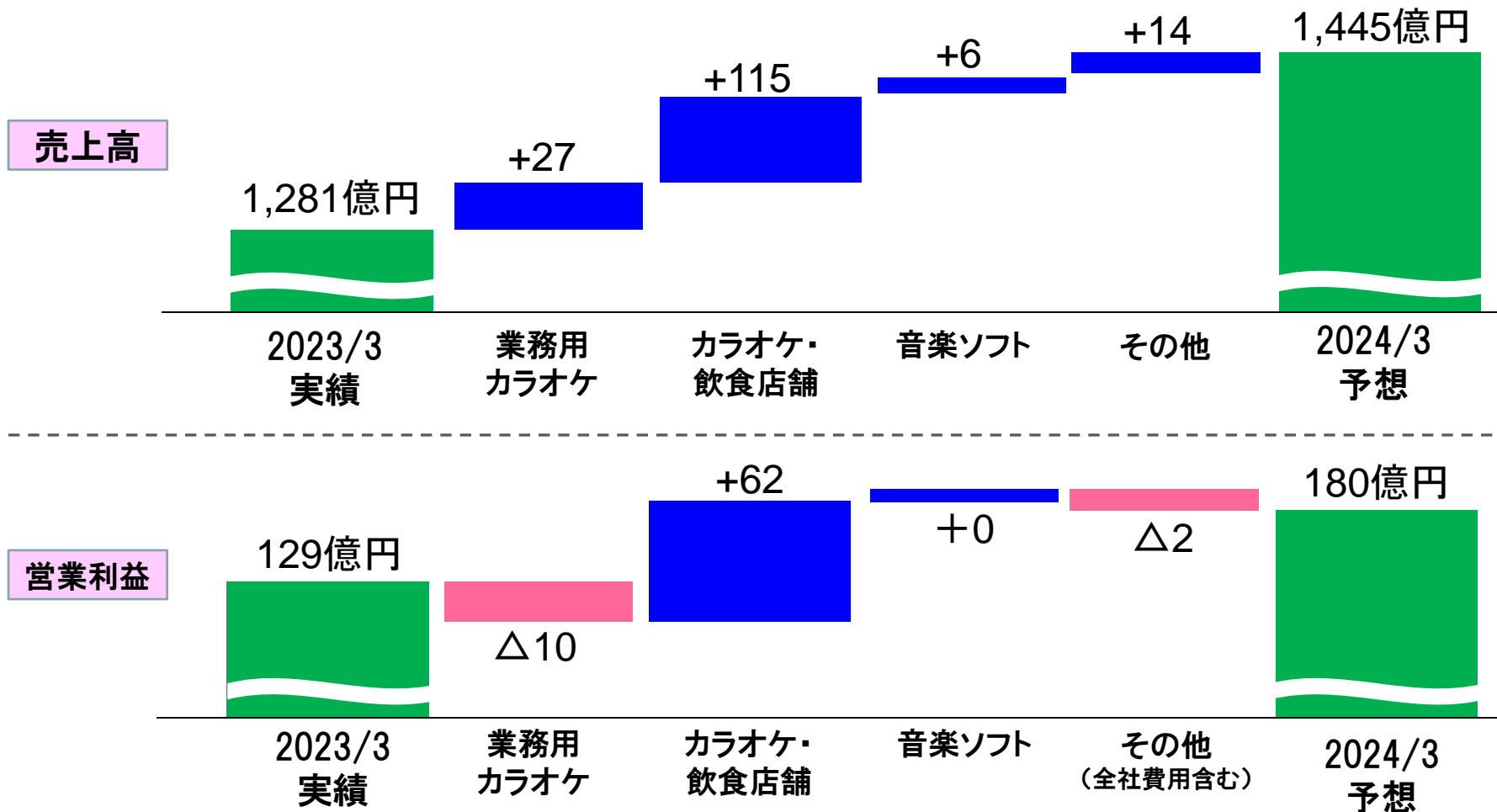
FY2023

	2022年3月期 FY2021		2023年3月期 FY2022		2024年3月期(予想) FY2023		(百万円)	
							2024年3月期 第2四半期	進捗率
売上高	94,787	(100.0%)	128,156	(100.0%)	144,500	(100.0%)	71,256	(100.0%) 49.3%
営業利益	△289	—	12,954	(10.1%)	18,000	(12.4%)	9,377	(13.2%) 52.1%
経常利益	888	(0.9%)	13,601	(10.6%)	19,100	(13.2%)	9,758	(13.7%) 51.1%
当期利益	5,196	(5.5%)	8,320	(6.5%)	12,700	(8.7%)	6,576	(9.2%) 51.8%
1株純利益 (EPS)※1	47円61銭		76円21銭		118円85銭		60円91銭	—



※1 2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。22/3期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※2 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 業務用カラオケ事業

- ・地域密着での対面営業に加えてウェブサイトも活用した営業体制により、DAM稼働台数増加に努める。
- ・4月発売の「LIVE DAM AiR(ライブダムアイアール)」を中心に、機器賃貸資産への入替え投資や音源・映像などカラオケコンテンツへの投資を推進。安定的収益基盤の強化とDAMブランドのさらなる価値向上を図る。
- ・介護施設などのエルダー市場では、昨年10月発売の「FREE DAM LIFE(フリーダムライフ)」拡販により、健康寿命の延伸と介護施設職員の業務負荷軽減に貢献。

⇒卸売の増加やDAM稼働台数増加などによる増収も、  
事業基盤強化のための投資先行による原価上昇と販管費の増加により減益を見込む

## カラオケ・飲食店舗事業

- ・コロナ禍の収束に伴う集客回復が見込める一方で、水道光熱費をはじめとする費用の増加が予想される。
- ・ダーツ業態とのコラボレーションによる効率運営や、スクラップ&ビルドなどを通じて筋肉質な収益モデル、店舗の競争力強化に努める。
- ・35周年を迎えるビッグエコーでは、アーティストとのコラボレーションなど様々なキャンペーンを通じてカラオケの楽しさを訴求し、「歌いたい」という需要の喚起を図る。

⇒コロナ以前の水準には届かないものの、既存店の回復による増収・増益を見込む

## 音楽ソフト事業

- ・新人アーティストの発掘とヒット曲の創出に努めるとともに、大ヒットに依存しない収益モデルの構築に努める。

⇒概ね当期同等の売上・利益を見込む

## その他事業

- ・パーキング事業において、M&Aを含む新規施設開拓による事業規模の成長を図るとともに、テレビCMなどを通じた「ザ・パーク」ブランドの認知拡大に努める。

⇒パーキング事業収入の増加による増収も、「ザ・パーク」認知拡大のための販管費の増加などにより減益を見込む

## 利益配分に関する基本方針

## ■ 配当方針

- ・将来の投資等のための内部留保を勘案し、連結業績に応じた積極的な利益還元を行う
- ・連結配当性向30%以上を目安に配当を実施
- ・資本効率の向上のための自己株式取得も適時に実施

## ■ 配当予想

- ・当期配当予想については、株式分割を加味して実質的に前期を上回る57円(通期)

1株当たり配当金	23年3月期※			24年3月期予想※		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
	56円	57円	113円	28円	29円(予)	57円(予)
配当性向	74.1%			48.0%(予)		

※2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金を記載しております。

## ■ 自己株式取得等

19年11月 ~ 20年 1月	273,400株 (1,499百万円) を取得
20年 3月 ~ 20年 6月	500,000株 (1,587百万円) を取得
20年 8月 ~ 21年 3月	1,379,800株 (4,999百万円) を取得
21年 5月	2,500,000株 を消却
23年 4月 1日付	普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施
23年 4月 ~ 23年 9月	2,331,000株 (5,999百万円) を取得

## 参考資料

## 新しいグループ企業メッセージは「Singing 歌いながらいこう」 ～この毎日を歌いながらいこう。歌えば、明日はもっといい日になる。～

### Singing 歌いながらいこう。

うれしいときは、歌ってはじけよう。

つらいときは、歌ってふっきろう。

友達になりたいときは、歌って仲良くなろう。

一人のときは、ジブンに浸ろう。

歌って笑おう。歌って泣こう。歌って元気になろう。

歌うって、楽しいだけじゃない。

心と身体を健康にし、

世の中を良い方へ変えていくチカラがある。

大人も子どもも、若い人もおじいちゃんもおばあちゃんも、

この毎日を歌いながらいこう。

歌えば、明日はもっといい日になる。

私たち第一興商グループは、

様々なアクションを通して、社会全体に

歌うことの素敵なチカラを広げていきます。



第一興商グループは、  
“心と身体を元気にするカラオケを  
もっと楽しんでいただきたい”  
という思いのもと、  
新しいグループ企業メッセージを  
「Singing 歌いながらいこう」としました。

今後はこのメッセージを中心に、さまざまな  
アクションを通して歌うことの素敵なチカラを  
社会全体に広げ、皆さまの日常が豊かになる  
お手伝いをしてまいります。

また、新たに開設した特設サイトでは、  
歌うことによる心と身体へのうれしい効果や、  
歌・音楽のチカラ、思わず歌いたくなる  
特集記事などをご紹介します。

■Singing特設サイト:

<https://www.clubdam.com/singing/>

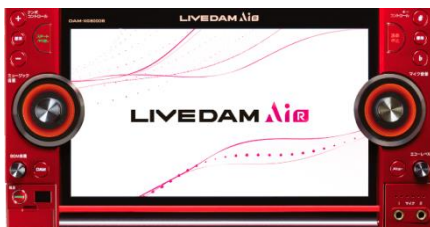
Singing  
歌いながらいこう

2023年4月18日発売

## LIVE DAM AiR

(DAM-XG8000R)

最高の音質とライブ感  
さらに広がるAI体験



●音声認識機能「Aiアシスタント」が外国語の発話に対応 ●「ライブサウンド」機能に「さいたまスーパーアリーナ」「エキサイトライブホール」が追加 ●本人映像・ライブ映像等のコンテンツ数は業界最多(当社調べ)

## FREE DAM LIFE

(DAM-F850)

映像くっきり、音はつきり  
DKエルダーシステム推奨機

●抗ウイルス・抗菌仕様 ●目的別進行プログラムの自動作成機能「おまかせレク」 ●離れた施設間でも同時に楽しめるリモートセッション機能



## Cyber DAM +

(DAM-G100W)

ナイトシーンに特化した  
楽曲ラインナップ



●業界初のダブルモニター搭載、抗ウイルス・抗菌コーティング加工 ●「ライブエコー」で臨場感プラス ●ナイト市場で好評の演歌・歌謡曲、外国曲・デュエット曲を大幅に強化

## Party DAM 20V

(DAM-PD20V)

一体型移動式で  
宿泊市場・宴会市場向け

●講演会などの演台としても利用できるよう、上部ディスプレイは本体に収容可能 ●ホテル・旅館や結婚式場など、さまざまなシーンを演出する多彩なパーティコンテンツ



2023年4月18日発売

## SmartDAM AiR

(TM30R)

より使いやすく！より快適に！  
予約確認や楽曲操作がより直感的に



●カラオケで利用シーンの多い操作を直感的に行える操作パネル新搭載 ●各シーンの人気曲を取り揃えた新検索 ●抗ウイルス・抗菌コーティングを採用

## ハーモニーマイク

(WITM-500P/W)

より歌いやすい音質に変わる  
“DAMボタン”を搭載

●DAMのカラオケ機器との相性を最適化した、赤外線ワイヤレス ●高音質でハウリングにも強い ●シャープ ↔マイルドの音質切替スイッチを搭載







## 「ライブホール」の音響+エキサイトモード

**NEW**

**エキサイトライブホール**

「みんなで歌って」で一緒に歌ってくれるよ

「男子〜!」って書いてみて♪

「アリーナ!」って書いてみて♪

「拍手〜!」って書いてみて♪

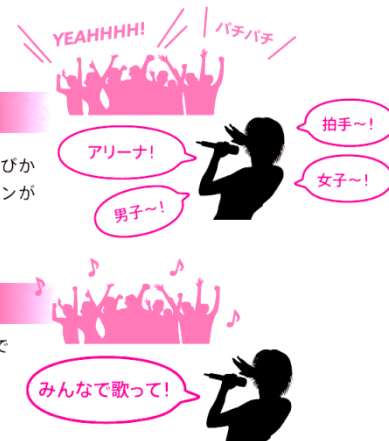
...and more

## コール&レスポンス

前奏や間奏区間でマイクに向かって呼びかけると、拍手や歌声などのリアクションが返ってきます。

## 観客と一緒に歌ってくれる

数千人が大合唱しているような音声で臨場感を演出します。



## NEW 候補曲リスト表示

歌手名だけや、「1992年のランキングかけて」など複数の候補曲がある場合には、リストから選択ができます。

何番の曲にしますか

- 1番 遠く遥か ショートフィルムズ
- 2番 イバラノミチ アニーボンブ
- 3番 泣いてもいいんだ Sindy

OK, DAM!  
オススメかけて

1番!

## NEW 外国語対応

英語・韓国語・中国語のネイティブな外国語の発話にも対応できるようになりました。

Please Say The Name Of Singer And Song

가수명과 노래제목 알려주세요

請說出歌手和歌曲的名字

もしもし, DAM!

## NEW

歌唱や視聴で楽しむものまね映像

## コロッケものまねパーク



パロディ(デフォルメ)ものまねの第一人者「コロッケ」の珠玉のものまねの数々がメドレー楽曲で楽しめます。コロッケ本人の音声はガイドボーカルとして配信しているので、ON/OFFして“観て楽しむ”ことも、本人になりきって“歌って楽しむ”こともできます。ものまねキャラが登場するデンモクの特設ページには、クリアすると「スペシャルものまね動画」を見ることができる「ものまね絵あわせ」ゲームや、ものまねメドレーの構成曲を集めたプレイリストも展開します。



## ■LIVEDAM AiR特設サイト:

<https://www.clubdam.com/damlineup/livedam air/>



カラオケブランド

ビッグエコー



カラオケマック



カラオケCLUB DAM



メガビッグ



ビーガレージ NEW



飲食店舗ブランド

ダイニング



楽蔵



湊一や



鮮や一夜



ウメ子の家



京町しずく



せせらぎを聴きながら

バル等



キッチン



あまつ



ぎん天



じぶんどき



鮭やハレの日



ととうお



十勝石狩函館



びすとろ家



フォレストダイナー NEW

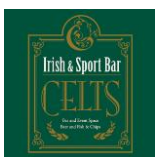


トーキーニックス



祭酒場 NEW

バー



CELTs



HIGHBALL BAR



J's Bar

アミューズメント



REGALO



ダーツワン



MARUNOUCHI BASE

喫茶・食事



銀座珈琲店



もちの木パスタ



Time is Curry



いちだん



◆演歌・歌謡曲

木村徹二



◆J-POP

ベリーグッドマン



◆演歌・歌謡曲

水森かおり



◆J-POP

Jams Collection



## パーキングビジネス

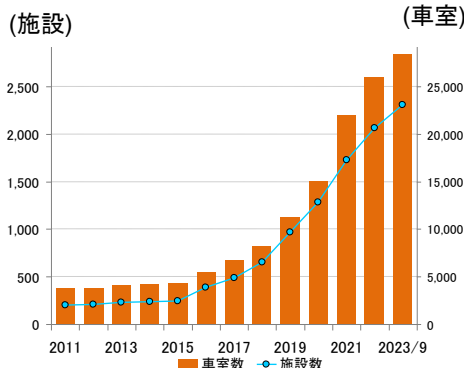
土地活用を提案し、さらなる価値の創造を

### ザ・パーク

カラオケ業界のリーディングカンパニーとして全国のお客様と築き上げた信頼関係を武器に、コインパーキング「ザ・パーク」の名称で事業展開しており、地域社会への貢献とお客様に安心・安全でご満足いただける土地の有効活用をご提案しています。コインパーキング開設からアフターフォローまで、全面的にサポートします。

当社の新たな収益の柱とするべく全国的に推進しており、2023年9月末現在で2,300施設・28,000車室の規模に拡大しています。

4月中旬以降、架空の演歌歌手「栃尾勝代」こと美川憲一さんを起用したテレビCMを地方都市を中心に放映しており、「土地活用といえば『ザ・パーク』」という認知を全国に拡大していきます。



イメージキャラクター  
栃尾 勝代(とちお かつよ)



## BGM放送ビジネス



【業務用】  
専用モバイル回線を利用したBGMサービス。



【業務用】  
NTTのフレッツ光回線を利用したBGMサービス。



【家庭用】  
「スカパー！プレミアムサービス」または「スカパー！プレミアムサービス光」で利用できる音楽放送。

## Webビジネス



通信カラオケDAMと連動したカラオケユーザーコミュニティサービス。カラオケを撮影・録音したり、ネットに公開できる会員制サービス。



インターネットストリーミングカラオケ。PCやスマホ・ゲーム機等で映像・歌詞テロップ付きのカラオケが楽しめる月額制サービス。

本資料に掲載の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するご質問等は、経営企画部  
TEL:03-3280-2774までお願いいたします。